

第六十七回帝國議會
衆議院

營業收益稅法中改正法律案委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十年三月十一日(月曜日)午後二時五十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木暮武太夫君

理事小笠原三九郎君 理事田尻生五君

理事原 淳一郎君

松村 光三君

川島正次郎君

太田 正孝君

大山斐瑳磨君

森田 福市君

倉元 要一君

小林 絹治君

田島勝太郎君

中村不二男君

田中 貢君

川淵 洽馬君

小池 四郎君

三月八日ニ於ケル委員ノ異動左ノ如シ

辭任斯波 貞吉君 補關田島勝太郎君

辭任吉田 頼明君 補關田尻 生五君

辭任保良淺之助君 補關倉元 要一君

辭任有馬 淺雄君 補關太田 正孝君

辭任中谷 貞頼君 補關森田 福市君

辭任鈴木辰三郎君 補關川島正次郎君

辭任小林 絹治君 補關蔭山 貞吉君

辭任小林 錡君 補關小笠原三九郎君

辭任大崎 清作君 補關松村 光三君

辭任鈴木吉之助君 補關宮崎 一君

同月九日ニ於ケル委員ノ異動左ノ如シ

辭任宮崎 一君 補關大山斐瑳磨君

同月十一日ニ於ケル委員ノ異動左ノ如シ

辭任竹下 文隆君 補關小林 絹治君

三月十一日委員長ニ於テ指名シタル補關理事左ノ如シ

理事小笠原三九郎君(理事小林錡君三月八日委員辭任ニ付其ノ補關)

理事田尻生五君(理事竹下文隆君三月十一日委員辭任ニ付其ノ補關)

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官男爵 矢吹 省三君

大藏書記官 谷口 恒二君

商工省鑛山局長 小島 新一君

商工書記官 新倉 利廣君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

(贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル件)(政府提出)

昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)

關稅法中改正法律案(政府提出)

鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案(政府提出)

○木暮委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、理事小林錡君辭任ニ付小笠原三九郎君ヲ理事ニ、理事竹下文隆君辭任ニ付、田尻生五君ヲ理事ニ、先例ニ依リ委員長ヨリ指名致シマシタ

關稅定率法中改正法律案外四件ヲ議題ニ致シマシテ、先ヅ詳細ナル御説明ヲ、政府委員ヨリ御願致シマス

○矢吹政府委員 關稅定率法中改正法律案外關稅ニ關係アル法律案四件ニ付キマシテ、少シク詳細ニ御説明致シタイト存ジマス、少シ時間ヲ要シマスノデ、御聽辛イカモ知レマセスガ、御辛抱ヲ願ヒマス、説明ノ順序ト致シマシテ、先ヅ大正十三年法律第二十四號中改正法律案及同法ト關聯アルモノカラ、御説明申上ゲマス

御承知ノ通り、大正十三年法律第二十四號ト申シマスノハ、贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル法律デアリマシテ、本法ノ別表ニ掲ゲラ

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

(贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル件)(政府提出)

關稅法中改正法律案(政府提出)

鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案(政府提出)

レデアリマス物品ニ對シテハ、當分ノ内一般關稅率ニ依ラズシテ、從價十割ノ輸入稅ヲ課スト云フ趣旨ノ法律デアリマス、本法ハ大正十三年之ヲ實施シ、大正十四年ト昭和四年トニ其ノ別表品目中ヨリ、合計三十餘種ノ品目ヲ削除シテ、今日ニ至ッテ居ルデアリマスガ、現ニ本法別表第六十六號ノ項ニ掲ゲラレテ居リマスル「別號ニ掲ケサル酒類」ノ中ニハ燒酎類ガ含マレテ居リマス、然ルニ近來品質粗惡ナ燒酎類ヲ輸入スル者ガアリマス爲ニ、從價十割ノ輸入稅ヲ課スルノデハ、關稅定率法別表輸入稅表ノ稅率ヨリモ低率トナルノミナラズ、中ニハ内地造石稅ヨリモ却テ課稅金額ガ小トナルモノモアリマスノデ、此際本品ハ十割稅ノ範圍カラ削除シ、關稅定率法別表輸入稅表番號第六十六號ノ稅率ヲ、適用スルヲ適當ト認メタノデアリマス、又貴石ハ大正十三年贅澤品トシテ從價十割ヲ課セラレルト、ナリマシタガ、翌大正十四年ニハ機械用又ハ工業用ニ供スル爲形ツクリタル貴石ダケヲ十割課稅品目カラ除外シテ、本來ノ從價

五分ノ關稅ヲ課スルコト、シ、貴石ノ原石ヲ輸入シテ工業用品又ハ機械用品ノ製造ニ供スルモノニハ、十割稅ノ内九割五分ヲ免除スルコト云フ制度ガ、設ケラレタノデアリマス、所ガ貴石ノ如ク容積ガ甚ダ小デアツテ、其ノ價格ノ著シク高價ナモノヲ、高率關稅ニ致シテ置キマスコトハ、色々ナ弊害ヲ誘發セシメル原因トナルノデ、此際十割稅ヨリ除キマシテ、改メテ從價一割ニスルノガ適當デアルト考ヘタノデアリマス、但シ機械用又ハ工業用ニ供スル爲形ツクリタルモノハ、現在通り從價五分ニ據置クコトニ致シタノデアリマス、尙ホ從價一割ニ當ル貴石ヲ輸入シテ、機械用又ハ工業用ニ供スル爲形ツクリタルモノヲ製造シタル後ハ、從來通り一部ノ關稅ヲ免除スル必要ガアルト認メマシタノデ、關稅定率法第九條ヲ改正スルコトニシタノデアリマス、又別表第六百十二號ノ項ニ掲ゲタル木材ニ關シマシテハ、其ノ記載方ヲ改正スル方ガ適當ト認メマシテ、今回ノ字句ヲ修正スルコトニ致シタノデアリマス、只今申上ゲマシタ通り、此度貴石ノ關稅ヲ從價十割カラ、一割ニ引下ゲルコトニ致シマシタガ、現行關稅法中ノ罰則ヲ見マスルト、關稅違脫犯ニ對シテハ、其稅金ノ三倍ニ相當スル罰金

又ハ科料ニ處シ、犯罪ニ係ル貨物ヲ沒收スルコトニナツテ居ルノデアリマス、從ツテ關稅率ヲ從價一割ト致シマスレバ、罰金ハ其原價ノ三割ニ相當スル罰金ニシカ當ラナイ結果ト相成ルノデアリマス、是デハ此種犯罪ヲ防止スル上ニ、十分デナイト思ハレマスノデ、關稅法第七十五條ニ但書ヲ加ヘテ、原價ノ三倍トスル様ニ致シタノデアリマス、尙ホ從來ノ實績ニ徴シマスルニ、貴石ノ關稅違脫犯ニハ、是ガ故買等ノ犯則ガ、從屬的ニ行ハレルト云フヨリモ、寧ロ故買犯人等ガ違脫犯人ノ原動力トナル場合ガ多イノデアリマス、然ルニ故買犯等ニ對シテハ、千圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處スルニ過ギナイノデ、關稅法第七十五條ノ二ニモ但書ヲ加ヘテ、是等ニ對シテモ嚴罰ニ處セントシタノデアリマス、次ニ關稅定率法中ノ改正案ニ付キマシテ、御說明申上ゲタイト存ジマス、同法中第九條ノ改正ニ付キマシテハ既ニ申上ゲマシタノデ、各品目ニ付キマシテ順次申上ゲマス、先ヅ人造麝香ヨリ申上ゲマスガ、同品中ニハ「ムスクキシロール」「ムスクケトン」「ムスクアンブレット」等色々アリマスガ、是等ハ種類ニ依リ著シク價格ヲ異ニスルモノアルニ拘ラズ、現在ニ於キマシテハ一律ニ、每百斤百十圓二錢

ノ關稅トナツテ居リマスノデ、負擔ノ均衡ヲ計ル必要ガアルト考ヘラレルノデアリマス、一方本邦ニ於テハ昭和四年頃カラ生産ガ開始セラレタノデアリマスガ、昨年秋季ヨリ歐洲ニ於ケル本品ノ販賣統制ガ破レテ、輸入價格ガ漸次下落スル傾向ニ在リマスノデ、本邦ニ於ケル人造麝香ノ生産ハ、輸入品ニ依リ可ナリノ壓迫ヲ受ケテ居ル次第デアリマス、就キマシテハ此際人造麝香ヲ「ムスクキシロール」ト其ノ他トニ區分致シマシテ、前者ニ對シテハ從價三割五分ニ相當スル從量稅每百斤百二十五圓ヲ、其ノ他ノモノニハ色々ノモノガアリマスカラ、是ハ從價稅ト致シマシテ、其率ハ「ムスクキシロール」ニ對シマスルト同率ニ三割五分トシ、以テ本邦斯業ノ確立ヲ計ルノ要アリト思料シタノデアリマス、次ニ觸媒ニ就イテ御說明シマス、本品ハ御承知ノ通り白金又ハ白金ノ鹽類ヲ主要ノ原料トスルモノガ、多ク使用セラレテ居タノデアリマスガ、近來白金ノ觸媒ヨリモ、其性能ノ優秀ナ「ヴァナヂウム」觸媒ガ、多ク使用セラル、傾向ニナツタノデアリマス、然ルニ白金又ハ白金ノ鹽類ヲ含ム觸媒ハ無稅デアルガ「ヴァナヂウム」又ハ其ノ化合物ヲ含ム觸媒ハ從價三割ノ輸入稅ヲ課セラル、コト、ナツテ居ル

ノデアリマスノデ、此際白金觸媒ノ所ニ、此兩者ヲ一括掲記シテ無稅トスルコトニシタノデアリマス、稅表番號第二百九十九號第四項ニ該當スル漂白シタル平織ノ亞麻布及亞麻綿交織布ハ、從來本邦ニ其生産ガ殆ド無ク主トシテ、之ヲ輸入シ、加工ヲ施シ、卓掛子「ハンカチ」等ニシテ輸出シテ居タノデ、之ヲ無稅ニシテ居タノデアリマス、然ルニ近來本品ハ輸出方面ニ供セラレルヨリモ、寧ロ國內消費ニ供スル向ガ多クナリ、又我國ニ於テモ本品ト同様ナ物モ生産シ得ル様ニナツテ居リマスノデ、本項ハ之ヲ削除シマシテ、稅表分類上元來各自ガ分屬スベキ稅番ニ歸屬セシメテ、各其ノ稅率ノ適用ヲ受ケルヤウニスルノガ、適當デアルト思料シタノデアリマス、其次ニアリマス「マグネシウム」ハ、昭和六年頃カラ生産セラレタルヤウニナリマシタ爲、昭和七年其輸入稅ヲ改正シテ、每百斤四十九圓五十錢ヲ課スルコトニ定メラレタノデアリマス、然ルニ「マグネシウム」合金ハ、其ノ性狀用途等ガ「マグネシウム」ト殆ド同一デアルニモ拘ラズ、從價一割ヲ課セラル、コトニナツテ居ルノデ、彼此權衡ヲ失フバカリデナク、本邦「マグネシウム」工業ニモ、惡影響ガアリマスガ故ニ、此際「マグネシウム」中ニ「マ

ダネシウム」合金ヲ一括特掲シテ、同一率ヲ課スルヤウニ改正スルヲ適當ト認メタノデアリマス、最後ニ「ヴァルカナイズドファイバー」ハ、現在デハ押形ヲ付シタルモノト其他トニ區分セラレマシテ、前者ハ從來本邦ニ其ノ生産無カリシニ依リ、毎百斤十五圓三十九錢ヲ、後者ハ本邦ニ其生産セラル、關係上、毎百斤二十四圓三錢ヲ、課セラレテ居ルノデアリマス、然ルニ近來押形ヲ付シタル物モ、生産セラレルヤウニナリマシタノデ、此際兩者ノ區分ハ之ヲ廢シ、一本ノ稅率トシテ之ニ從價二割ニ相當スル從量稅、毎百斤二十六圓ヲ配スルコト、シタノデアリマス

次ニ昭和七年法律第四號中ノ、改正法律案ニ付キ御説明申上ゲマス、昭和七年法律第四號ト申シマスノハ、輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律デアリマシテ、其規定ヲ見マスト「關稅定率法別表輸入稅表ニ定メタル從量稅率ハ當分ノ内之ヲ其ノ百分ノ百三十五トス但シ同輸入稅表ニ掲グル物品ニシテ本法ノ別表ニ掲グルモノ、從量稅率ハ此ノ限ニ在ラズ」ト云フノデアリマス、今回關稅定率法中改正法律案ニ依リマシテ、其稅率ヲ改正セラルベキ物品中、從量稅ヲ課セラレ「ムスキシロール」「マグネシウム」

合金及「ヴァルカナイズドファイバー」ノ三品目ニ付キマシテハ、其生産、輸入及需給關係等諸般ノ事情ヲ勘案シ、稅率ヲ配シタルデアリマスカラ、此上三割五分ヲ賦課スルノ必要ガナイノデ、本改正案ヲ提出シタルデアリマス

最後ニ鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案ニ關シ、御説明申上ゲマス、鐵鐵ノ現行關稅率ハ、昭和七年第六十二議會ニ於キマシテ、毎百斤十錢カラ三十六錢ニ改正セラレタモノデアリマス、其當時ニ於キマシテハ、輸入稅鐵ノ價格ガ低廉ナルト、輸入稅ガ低率ナル爲メ、市價ハ連年低落シ、製鐵業ノ採算ハ著シク不利トナリ、延イテハ製鋼業竝ニ各種重要産業ニ、甚大ナル影響ヲ及ボス虞ガアリマス爲メ、外國品ノ輸入ヲ相當抑制スルノ必要ガアルト云フノデ、關稅率ノ引上ゲヲ見ルニ至ツタノデアリマス、本邦製鐵業ハ、其ノ後順調ナル發達ヲ遂ゲテ來タノデアリマスガ、最近我が國工業界ガ一般ニ活況ヲ呈シマスルニ從ヒマシテ、本邦製鐵能力ヲ十分働カセマシテモ、需要ヲ充タスコトガ出來マセズ、勢ヒ其不足ハ是非トモ外國カラ之ヲ輸入シナケレバナラヌト云フヤウナ、非常ナ情勢ノ變化ヲ見ルコトニ相成ツタノデアリマス、勿論此供給ノ不足ナ狀

態ガ、永久ニ繼續スルトハ考ヘラレヌノデアリマスガ、差當リ鐵鐵ノ輸入ニ便スル爲メ、其稅率ヲ引下ゲルノガ適當デアルト考ヘルノデアリマス、各種鋼材ニ付キマシテハ、差當リ鐵鐵ノ如クニハ輸入ヲ必要トスル狀況デハゴザイマセスガ、最近ニ於ケル、急激ニシテ異常ナル需要ニ鑑ミマスレバ、今後時トシテ、其種類ニ依リマシテ、供給ノ圓滑ヲ缺キ、市價ノ騰貴ヲ來ス虞アルモノガアリマスカラ、斯ル場合ニ於テ、必要ナル外國品ノ輸入ヲ阻止スルコトナク、同時ニ市價ノ調整ヲ必要トスル狀況デアルノデアリマス、尤モ各種鋼材中、從來其ノ稅率ヲ非常ニ低ク據置カレマシタモノヤ、需要僅少ナ特殊品デアリマシテ、鋼材需給調節ノ目的ニ對シマシテ、比較的關係ノ薄イ品種等ニ付キマシテハ、現行稅率ヲ引下ゲル必要ハナイト考ヘラレルノデアリマス、前述ノ次第二依リマシテ、鐵鐵及主要ナル鋼材ニ付キマシテ、暫定的ニ其ノ稅率ヲ引下ゲ、以テ當面ノ急ヲ救フノ要アリト考ヘタ次第デアリマス、ソレデ稅率引下ノ程度デアリマスガ、現在ノ關稅ヲ全廢スルト云フヤウナ、急激ナ方法ハ避ケマシテ、先ヅ其外註値段、市價其他ヲ考慮シ、之ヲ一律ニ半減スルト云フコトニ依リマシテ、一時

的ナ供給ノ不足ヲ緩和スルコトガ、適當デアルト考ヘタノデアリマス、尙一時的措置トシテ、本法ニ依リ關稅ヲ引下ゲマス期間ハ、生産能力ノ擴張計畫ノ狀況等カラ見マシテ、二年間ヲ最長限度トスルヲ妥當トスルモノト認メタ次第デアリマス、尙ホ政府ハ右ノ二年間ノ期間中ニ於テモ、特ニ必要アリト認メマシタトキニハ、勅令ニ依リ此ノ期間ヲ短縮スルコトヲ得ルヤウニ致シタイト思フノデアリマス、尙ホ御質問ニ依リマシテ、ソレト關係當局カラ、御答ヘ申上ゲルコトニ致シマス

○木暮委員長 此場合參考資料ヲ要求シタイト云フ申出ガアリマスカラ、此際之ヲ許シマス——倉元要一君

○倉元委員 本案ヲ審議シマスル上ニ、必要ト認メマスル材料ノ御提出ヲ、願ヒタイト思ヒマス、本日茲ニ御提出ニナッテ居リマスル各種ノ材料ガアリマスルガ、私ガ今此處デ申上ゲマスル材料ト、重複スルモノガアルカモ知レマセスガ、ソレハ政府當局ニ於テ取捨ナスツテ、重複スルモノハ之ヲ御省キ下サイマシテ結構デアリマス、第一ニ、鐵鋼デアリマスガ、是ノ昭和十年度及十一年度ノ生産豫定(各品種別數量)之ヲ各製造會社毎ニ御取調ヲ願ヒタイ、第二ガ、

前項生産品ノ各種別ニ付テ、現在ノ市場價格調査、第三ガ前項各種別ノ生産品ヲ、今日輸入スルトシテ、日本市場ニ提出スルマデノ其原價ヲ、各鋼材輸出國、例ヘバ佛國、獨逸、白耳義、英國、米國ト云フヤウナ、主ナル世界ノ五箇國ヲ原產地トスル各ノ場合ニ付テノ比較ノ御調査ヲ、御提出願ヒタイ、ソレカラ今回ノ改正ニ依ル關稅半減ノ實施ニ依ッテ、今申上ゲタ輸入品ノ鐵鋼ノ日本市場著原價ガ、ドウナル見込デアるかト云フ政府當局ノ御見込ノ御調、ソレカラ各主要鋼材製造會社ノ、過去十五年間ノ營業成績調査表ヲ出シテ戴キタイ、其内容ハ申上ゲルマデモナク、營業利益、株主配當及其生産額デアリマス、ソレカラ我國ノ鋼材價格ガ、一般物價ノ指數ニ對シテドウ云フ風ナ關係ニ在ルカ、詰リ鋼材價格ノ指數ト、一般物價ノ指數トノ比較表、之ヲ願クハ過去十年來ノ推移ヲ、ズット見テ戴キタイ、前項ノ、今申上ゲタ本邦ノ鋼材ノ價格ガ、世界各國ノ市場ニ於ケル價格ニ比シマシテ、我國ノ鋼材價格ト云フモノガ、如何ナル地位ニ在るかト云フ、之ヲ各種別ニシタ過去十年來ノ推移ヲ示スベキ所ノ價格、内地市價ト外國ノ市價トノ比較表、ソレカラ銑鐵工場ノ日鐵、淺野、昭和、本溪

湖ノ生産能力ヲ、十年度ト十一年度ノ見込ヲ、表ニ拵ヘテ戴キタイ、ソレカラ今度御改正ニナル此鋼材ヲ造ッテ居ル工場デアリマス、ソレハ銑鐵工場ヲ含ンデ、十年度及十一年度ノ生産能力、是ハ帶鐵ハ別ニシテ戴キタイ、第七ハ内地及輸入屑鐵及故鐵、ソレハ解體船ノ故鐵ヲ別ニシテ貫ヒタイ、其需給調、之ヲ輸入國別ニシテ戴キタイ、ソレカラ輸入鋼材(本改正ニ關係アルモノ)ノ輸入價格調、次ニ第九、銑鐵輸入價格調、是ハ今度出來テ居ルト思ヒマスガ、第十ガ屑鐵、故鐵ノ輸入價格調、ソレカラ第十一ガ輸入解體船故鐵ノ輸入價格調、第十二ガ内地船解體故鐵價格調、第十三ガ本改正關係鋼材ヲ使用セル、主ナル輸出金屬製品、釘、線索其他、此輸出調デアリマスガ、輸出額ヲ國別ニ願ヒタイ、鋼材ノ内地生産品市價ト、輸入市價ノ比較、輸入市價トハ輸入港、横濱、神戸兩稅關ニ付テノ原價ト、輸入稅ヲ入レタルモノ、以上取敢ズ御要求申上ゲマス、ソレトモウツハ藥デアリマスガ、我國ニ輸入シテ居リマスル輸入品ノ過去、五年間ノ輸出入ノ關係ガ一目瞭然ニ分ルヤウニ、表ヲ御拵ヲ願ヒタイ、以上デアリマス

○原委員 只今御要求ニナリマシタ材料ノ

外ニ、鋼材ノ中ニ於キマシテ、條及竿及「ワイヤロッド」ノ製造原價表、是ハ日鐵會社ノミデナクシテ、他ノ製造會社ニ於ケル製造原價等モ、御調べ下サイマシテ、此席ニ正確ナル表ヲ出シテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラモウツハ、今倉元君カラモ御要求ニナリマシタ鋼材ノ内地製品、及外國品ノ價格デアリマスガ、其價格ハ只今倉元氏ヨリハ、時價ト云フ御要求デアリマシタケレドモ、昭和十年ニ入リマシテ、一月カラ只今マデノ表ヲ出シテ戴キタイ、只今頂戴致シマシタ資料ニ依リマシテ、昭和九年度マデハアルヤウデアリマスケレドモ、十年度ノ分ヲ出シテ戴キタイ

○倉元委員 一寸今藥ノコトヲ申上ゲマシタガ、内地ノ生産ニ付テハッカリ分ルヤウニ、御願シテ置キマス

○小池委員 茲ニ戴イタ資料ノ中デ、鑛山局編纂ノ製鐵業參考資料中ニ、記載サレテ居ル各製鋼會社ニ付キマシテ、最近ノ一、拂込資本金、二、配當率及金額、三、社内留保金額、此三ツヲ戴キタイト思ヒマス、此表ニアリマスノハ、昭和八年ノ分ダケガ記載サレテ居リマスガ、最近ノ分ト云フノハ昭和九年度ガ欲シイ爲メデス、第二ニハ是ハ倉元君カラ御要求ガアリマシタノト、

同種類ノモノデアリマスガ、モウ少シ細カク欲シイト思ヒマス、ソレカラ滿洲ニ於ケル各製鐵所、即チ昭和製鐵所其他ノ年度別銑鋼豫定生産高、ソレカラ竝ニ「ビッグ」ニ付テノ年度別ノ豫想生産費、是ハ倉元君カラノヲ伺ッテ居リマス、十年度、十一年度ノ豫定生産費ノ調ヲ欲シイト云フヤウナ、御要求ガアッタノデアリマスガ、十二年、十三年ト、豫定ガアル筈デアリマスガ、遠イ將來マデノ豫定生産高、竝ニ銑ニ付キ年度別豫想生産費トヲ、示シテ戴キタイ、ソレダケデス

○森田委員 序デニ私モ一ツ參考資料ヲ——今倉元君ノ御話ヲ能ク聽イテ居ッタガ、ナカッタヤウニ思ヒマスガ、製鐵ノ合同前三箇年位ノ製鐵品ノ價格表、ソレカラ製鐵合同後ニ於ケル鐵ノ價格ヲ、先ヅ一箇月割位ガ宜イト思ヒマスガ、ドウ云フ風ニナッテ居ル、即チ商工省ガ言ッタヤウニ、鐵ガ安クナッテ居ルカ、高クナッテ居るかト云フコトヲ知ル爲ニ戴キタイノデアリマス

○大山委員 只今倉元君ノ御要求ニナリマシタ中ニ、故鐵ノ輸入價格ノコトガアリマシタラ、ソレニドウカ輸入數量モ併セテ、御願ヒシタイト思ヒマス、ソレカラ今一ツハ、昭和十年度ト十一年度、今年ト明年度、少

クトモ此二箇年度ノ鐵鋼材ノ種類別ノ需供ノ見込高ヲ、政府ノ御手カラ頂戴致シタイト思ヒマス

○松村委員 參考資料トシテ第一ニ、各國ノ製鐵事業ノ現況、情況、國家統制販賣協定ノ現況竝ニ關係法規、第二、線、鋼、鋼ハ殊ニ内譯ヲシテ鋼ノ勞働賃銀、昭和三年乃至五年ノ明細ナル調、第三「ストック」ノ現狀、之ヲ成べく出來得ル限り願ヒタイ、大體ソレダケデス

○木暮委員長 外ニ別ニ參考資料ノ御要求ハアリマセヌデセウカ——此際政府ニ申上ゲテ置キマスケレドモ、今諸君ノ御要求ニナリマシタ參考資料ハ、質疑應答ニ極メテ必要デアリマスルシ、從來ノ委員會ノ例ヲ見ルト、參考資料ガ出ナイ爲ニ、ドウシテモ質問ガ遲滯スル傾ガアリマスルカラ、一日モ早く參考資料ヲ出シテ戴クコト、ソレカラ此際政府ニ申上ゲテ置キマスガ、次ノ委員會カラハ直ニ質問ニ入りマスルカラ商工大臣、大藏大臣竝ニ鐵ニ關スル問題ノ質疑應答ノ場合ニハ、陸海軍大臣ニ御出デヲ願ヒマセスト、質疑ガ矢張進ミマセヌ、委員會ハ出來ルダケ慎重ニ親切ニ、本委員會ニ懸リマシタ關稅ノ質疑ヲ進メタイ積リデ居リマスカラ、是ダケ申上ゲテ置キマス

〔倉元委員「委員長」ト呼フ〕

○木暮委員長 倉元君何デスカ

○倉元委員 一寸資料ノコトデスガ——私ガ先程申シマシタ中ニ、昭和十年度及十一年度ノ銑鐵ト鋼材、此品種別ノ生産費ノ調ト云フコトヲ申シテ置キマシタガ、落チタヤウデアリマスカラ、若シ前ニ申上ゲテ居リマスレバ、ソレデ宜シウゴザイマスガ、今一寸氣付キマシタカラ、落チテ居リマスレバ御加ヘヲ願ヒマス、ソレハ少クモ見込ミデアリマス、ソレカラ過去五箇年ノモノヲ御調製願ヒタイ、以上デオシマヒデアリマス

○木暮委員長 申上ゲテ置キマスルガ、只今參考資料ヲ御要求ニナッタ諸君ハ、散會後此處ニ政府委員ガ御出デスカラ、能ク御膝組デアナタ方ノ言ハレタコトヲ落サナイヤウニ、御注意ナサッタ方ガ宜シウゴザイマセウ、本日ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス

午後三時三十一分散會

昭和十年三月十一日印刷

昭和十年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社